



ネットワークの力で 工務店のパワーを 富士山木造住宅協会が発足

昨年、神奈川県
の工務店により神
奈川県木造住宅協
会が発足したのに
続いて、このほど
静岡県で、「富士山
木造住宅協会」の
設立が決まった。
5月14日、富士市
のホテルグランド
富士において約1
00名が集い、発
会式が催された。
国の制度が大き
く変わり、住宅需
要の低迷も続いて
工務店業界には逆
風が吹き荒れてい
るが、今こそ地域
の工務店の力を見
せる時、と新たな

ネットワーク化の動きが
見られるようになった。

富士山木造協設立に当
たっては、静岡、神奈川
県で幅広く工務店を得意
先にしてある木材会社、
(株)マルタイ(深沢祐一郎
社長)も協力しているが、
昨年5月から結成準備が
進められ、現時点で地域
の信頼が厚く、伝統の技
術を継承する54社が入会
を表明している。

発会に当たって、初代
の会長に就任した(株)空間
工房口ハスの寺崎幸治社
長は、「社会全般にわた
って厳しい状況が続く
中、地域社会の自立とい
うことが急務になってい
ると思います。その中で
工務店の存在意義は極め
て大きく、持続可能な社
会を担うべく、地域の木
家づくりを進め、また維

持管理をきちんとして
我々の手で家を守ること
により、大工、工務店の
存在をもっとアピールす
る必要があります。それ
には個々の小規模な工務
店だけでは力不足であ
り、木住協というネット
ワークの力で強い工務店
を守り育てて行きたい」と
熱いエールを送った。

同協会の事務局は当面
マルタイが務めることに
なっており、独自のサポ
ート体制を目指す。関
東一円のネットワークと
して(株)全国中小建築工事
業団体連合会・JBNに
加盟、全建連型200年
住宅にも取り組むことを
決めている。発会式には
全建連の青木宏之会長、
工務店サポートセンター
の藤澤好一センター長を
招き、いち早く勉強会を
開催した。